

# 多文化共生医療防災セミナー

岩手県内でも外国人住民やインバウンド観光客が増え、外国人がより身近になっています。多文化共生の視点で、地域の防災力向上と、平時・災害時を問わず必要な医療や支援に繋げられるよう理解を深めるセミナーです。

※本研修会は、奥州市国際交流協会が岩手県から委託を受けて実施する事業です。

- ◆ 日時：2026年1月17日（土）
- ◆ 場所：奥州地区合同庁舎 ※午前と午後で会場が違いますのでご注意ください。

午前：本庁舎 2階 第2会議室（奥州市水沢大手町1-2）

午後：分庁舎 3階 大会議室（奥州市水沢大手町5-5）

- ◆ 定員：午前30名、午後：80名（応募者多数の場合は調整を行う場合があります）
- ◆ 参加費：**無料**
- ◆ 対象者：外国人支援に関心のある方（語学・言語資格は不要です。）
- ◆ 持ち物：昼食・筆記用具

## ～午前の部(10:00～12:00)～

- ①講演 「東日本大震災時の支援」  
奥州市国際交流協会 会長 佐藤剛

- ②活動紹介「奥州市医療通訳システムについて」  
奥州市国際交流協会 職員 ケネディ/曾

- ③ワークショップ  
「医療対応シミュレーション」  
奥州市国際交流協会 事務局長 渡部千春

## ～午後の部(13:30～15:00)～

- ④公演（13:30～）「地球のステージ」  
NPO法人 地球のステージ代表理事 桑山紀彦氏

世界中で医療支援活動を続ける現役医師の桑山紀彦氏より、紛争・災害・貧困の中で生きる人々について、ライブ音楽と大画面の映像、語りを組み合わせたコンサートステージです。

- ◆ お問い合わせ・申込み先：奥州市国際交流協会（担当：ケネディ）

※QRコード、メール、電話でお申込みください。

メール：asupia13@catv-mic.ne.jp

TEL：0197-22-6111（火曜日～日曜日 10:00～18:00）

- ◆ 申込期限：**2026年1月13日（火）**

申込 QR コード



# ～午後の部公演紹介～

# 地球のステージ



「地球のステージ」は、映像・音楽・語りを組み合わせた公演で、生きる力や多様な世界の価値を伝えるステージです。1996年に始まり、全国の学校や地域でのべ4000回以上の公演を続けています。視野を広げ、多様性に五感を傾け、頭で考えるだけでなく心を動かして感動し、共感する。そして自分自身の可能性を広げていく。そのための第一歩が、この「地球のステージ」公演の中にはあります。



NPO 法人 地球のステージ代表理事 桑山紀彦氏

これまでタイ-カンボジア国境の難民キャンプを皮切りに、湾岸戦争後のイラク、ソマリア、旧ユーゴスラビア、カンボジア、東ティモールなどで医療救援活動を続けている医師。2009年11月、宮城県名取市に東北国際クリニックを開設、2011年3月の東日本大震災では自らが被災しながらも、震災翌日から2カ月間、24時間体制で診療を行い、その後は被災したみなさんの心に寄り添いながら診療を続ける。2016年4月、神奈川県海老名市に海老名こころのクリニックを開設。2020年3月、医療功労賞受賞。

○特定非営利活動法人 地球のステージ HP <https://e-stageone.org/index.html>  
最近の活動等、下記 HP・SNS で発信されています。

HP



Instagram



Facebook

